

災害リスクチェックシート

別紙の「作成ガイド」を見てチェックしたり、メモしたりしておこう!

①【家族の状況】 ガイド手順①参照

●避難に時間がかかる人

- いる _____人
- いない

●ペット

- いる → 避難先に 連れていく
- いない 連れて行かない

【注意点】

- 避難に時間がかかる人がいる場合は、避難のタイミングを早くする必要があります。
- ペットを連れて避難する場合には受け入れてもらえる避難先を考えておく必要があります。
- ※御前崎市の指定避難所では、ペットの受け入れができない場合があります。

②【地震が起こった時】 ガイド手順②参照

震度6強以上のゆれから身を守りましょう!

●津波

- 自宅にきません
 - 自宅にきます
- 浸水深 _____ m
到達時間は地震発生から _____ 分後

【注意点】

津波のおそれがある場合は津波が来る前に、できるだけ早く、より安全な場所へ避難が必要です。

③【大雨が降った時】 ガイド手順③参照

●河川氾濫のおそれ

- おそれなし
- 浸水のおそれ
 - 3m~5m未満
 - 1m~3m未満
 - 0.5m~1m未満
 - 0.3m~0.5m未満
 - 0.3m未満

【注意点】

大雨による河川氾濫や土砂災害のおそれがある場合は、安全な場所へ避難が必要です。

●土砂災害のおそれ

- おそれなし
- おそれあり
 - 急傾斜地崩壊危険区域
 - 土砂災害(特別)警戒区域

事前の準備

●持出品リスト 災害時に持っていくものにチェックを入れよう!

- 現金・通帳
- 携帯ラジオ
- 携帯電話・充電器
- 懐中電灯
- 飲料水
- 非常食
- 常備薬・持病薬
- 着替え
- マスク
- 消毒液
- 体温計
- 【 _____ 】

●緊急連絡先

「わたしの避難計画」

御前崎市白羽地区

作成日: _____年 _____月 _____日

地震が起こった時 ガイド手順②・③から転記



津波がきます

●避難のタイミング

強いゆれが収まったらすぐに
又は
強いゆれを感じなくても
「津波注意報」や「津波警報」
「大津波警報」が発表されたら

●避難先

地震発生から

分以内に

※避難先の名称 _____

に到着する



津波はきません

●避難のタイミング

強いゆれが収まったら

●集合先(避難先)

※地区(班)で決められている場所の名称

自宅が危険な場合は
指定避難所へ

自宅にいても安全な場合は
自宅で待機

その後に判断

南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)が発表された時

ガイド手順④から転記

●避難のタイミング

南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)が発表された場合

●避難先

●情報収集手段

大雨が降った時

ガイド手順③から転記



河川氾濫の危険

- あり
- なし



土砂災害の危険

- あり
- なし

●避難のタイミング

●避難先

●情報収集手段

大地震に備え、1週間分の水・食料・生活必需品の備蓄をしましょう!



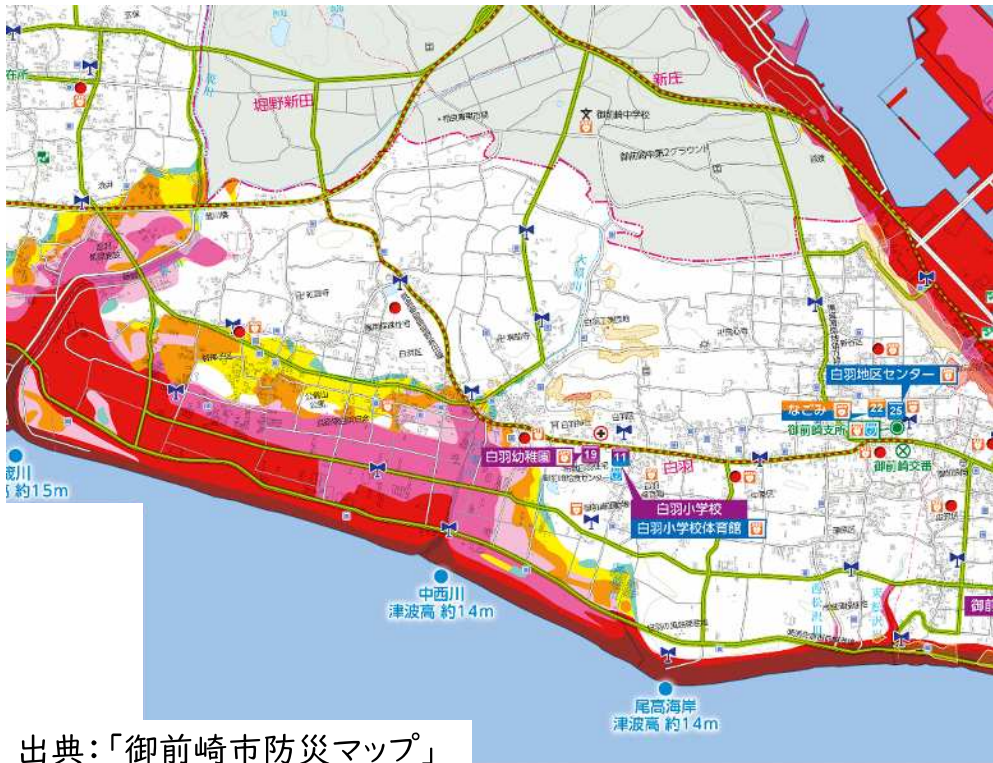
<津波浸水想定区域>



<土砂災害警戒区域>



<津波到達時間>



出典:「御前崎市防災マップ」



出典:「国土地理院地図」を基に作成

津波浸水の凡例

| 津波浸水深想定 | |
|---------|--------------------|
| | 10.0~20.0m |
| | 5.0~10.0m |
| | 3.0~5.0m |
| | 2.0~3.0m |
| | 1.0~2.0m |
| | 0.3~1.0m |
| | 0.01~0.3m |
| | ●「津波高」(海面からの津波の高さ) |

土砂災害の凡例

| 凡 例 | |
|-----|--------------------------------------|
| | 急傾斜地崩壊危険区域 (指定地) ※ |
| | 土砂災害警戒区域 (急傾斜地の崩壊 (がけ崩れ) (特別警戒区域含) ※ |
| | 土砂災害警戒区域 (土石流) (特別警戒区域含) ※ |
| | 土砂災害警戒区域 (地すべり) |

津波到達時間の凡例

| 津波到達時間 | |
|---------------|------------|
| 南海トラフ巨大地震ケース1 | |
| | 14分以上 |
| | 13分以上14分未満 |
| | 12分以上13分未満 |
| | 11分以上12分未満 |
| | 10分以上11分未満 |
| | 9分以上10分未満 |
| | 9分未満 |

「わたしの避難計画」を
冷蔵庫や玄関など目につく場所に貼っておこう!

